

第7回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年12月19日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが 2階会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 6名

出席委員の氏名 井手聡委員長 吉見満雄委員 中間隆志委員 加藤俊文委員
下吉秀知委員 牧眞弘委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役 中崎啓文局長 濱田英作

4. 議題

①これまでに頂いた意見、答申に対する措置等の報告

②番組中の性的な連想を伴うユーモア（下ネタ）に関する意見交換

5. 議事の概要

以前の番組審議会でご頂いた意見、答申に対してとった措置を報告するとともに、新たに放送の内容、表現に関する意見を求めた。

6. 審議内容

中崎局長 これまでに頂いた意見、答申に対する措置等の報告を行った。

- ・平成24年12月1日をもって鹿児島市と防災協定を結んだ
- ・番組「てんがらもんラジオ」で消費生活センターへインタビューを行った
- ・新番組企画の報告
- ・送信所増設計画の進捗報告
- ・県警本部との交通警報連携の報告

吉見委員 鹿児島市との防災協定の件に関して、行政サービスの広報に関する件は今後重点強化事項とするべきだ。特に安心安全の件は直接市民の生活に関わる事であるので、行政との関係性をしっかり構築しFMぎんがとしての役割が果たせるようにすることが望ましい。そして、そのような中から出てきた市民の声なども市長や支所長にフィードバックをするようにとの意見

中崎局長 性的な連想を伴うユーモア（下ネタ）に関して内部より数件の指摘があり、局として取り扱いの基準を模索している。2つほどそのような例に該当する放送をお聴きいただき、その上で審議委員の皆様のご意見をお聞かせいただきたい。

井手委員長 内容は著しく品位にかけるといってもなく許容範囲であろう。

加藤委員 尺度の問題ですよ。人によって尺度は様々で難しいところです。ユーモアを受けての笑い声には品格を感じられないという印象。

下吉委員 話している内容云々ではなく、ゲラゲラ笑わずにもっと他の受けとる方法は無いのか？

中間委員 公民館や地域の会合で話す内容であるならば、この程度は問題ないと感じるが、公共の電波に乗せた放送上というのが不適切ではないか？

井手委員長 性別、年代によって受け取り方は様々あるが、規制をするのも違和感がある。あえて手をつけないでいるのもいいのでは？

下吉委員 公共の電波を使うという事なので、それがたとえ一部であったとしても批判を浴びるような放送内容、表現は避けたほうがよいのでは？

加藤委員 セクハラ問題の例に見えるように、受け取る側しだいでは不快になるような事もある。

中間委員 話している本人たちが、あえてそのようなユーモアにもって行っている意識があるようにも感じられる。

井手委員長 内容のもって行きかたはもっと検討してもいいのでは？と思う。さらっとうけ流すなどの方法もあるはず。ユーモアに反応する側が下品に反応しすぎている感はある。

加藤委員 ある有名コメディアンの例で行くと、プロの芸人であるからこそ、性的なユーモアは避けているというものもある。

中崎局長 リスナーの中にはそれを楽しみ、助長するような書き込みもある。

吉見委員 他の有名タレントの例で行くと、FMぎんがの例よりも露骨な表現をしているにもかかわらず、リスナーに受け入れられているという例もある。要は信用の問題である。開局はまだ2年弱の現在はブレーキをかけたほうがいい。局としての信用が出来てくれば不思議と受け入れられてくるだろう。

下吉委員 芸を磨いてほしい。話が上手い人は、そういったユーモアでもいやらしく聞こえない技術を持っている。

井手委員長 話しているパーソナリティによる場合もあるのではないか？あまり倫理規定で押さえ込むような事はしたくない。

吉見委員 出来るところではブレーキを入れてもらう要請をしては？

中崎社長 放送を聴いてると、ゲラゲラ笑いがちょっとと思う事もある。しかしあれを止めろと制止するというのも妙だ。笑い方に気をつければ、大して内容は気になるほどではない。

中崎局長 下ネタの内容自体は目くじらを立てるほどではないが、その後の話のもって行き方や反応には気をつけるようにする。

7. その他連絡事項

最後に、次回番組審議会を平成24年1月23日 18:30よりFMぎんが会議室にて開催する事を確認し、今回の番組審議会を閉会した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成25年1月14日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成25年1月14日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成25年1月14日より当社インターネットのホームページに転載

以上

議事録作成 濱田英作